

2021年(令和3年)1月

早稲田学区 行事予定表

発行元:早稲田学区社会福祉協議会

月 28日	火 29日	水 30日	木 31日	金 1日	土 2日	日 3日
			大晦日 	元日 		
4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
	小寒 早稲田小 授業・給食開始 早稲田中 授業開始	早稲田三丁目すこやかタイム「100歳体操」 早稲田公民館 10:00～	早稲田四丁目ちやのみば「100歳体操」 市営集会所 10:30～	早稲田二丁目上 100歳体操 早稲田二丁目上集会所 10:30・13:30	早二 ともえ会 いきいきるーむ 早稲田二丁目上集会所 13:30～	友楽タイム「たづくり」 早稲田公民館 10:00～
積雪・凍結時のスリップ事故に気をつけましょう! "いつも笑顔で" 早稲田学区防犯組合連合会		申込み不要・出入り自由		社協 役員会 早稲田集会所 19:00～		
11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日
成人の日 	牛田・早稲田地域総括支援センター出張相談所 早稲田集会所2階松の間 9:30～12:00	子育てオープンスペース 早稲田公民館 9:30～11:30	早稲田四丁目ちやのみば「100歳体操」 市営集会所 10:30～	早稲田二丁目上町内会 幹事会 早稲田二丁目上集会所 19:00～	女性会定例会 早稲田集会所 10:00～	体協 定例会 早稲田集会所 19:00～
	前日までの予約制です。 申込先:東区地域 支えあい課 ☎ 082-568-7735	民児協 健康相談室 早稲田公民館 9:30～11:00	早稲田二丁目上 100歳体操 早稲田二丁目上集会所 10:30・13:30	東二丁目上町内会 役員会 早稲田集会所 19:00～	早稲田四丁目町内会 幹事会 早稲田公民館 19:00～	
		早稲田四丁目ちやのみば「100歳体操」 市営集会所 10:30～	社協 常任理事会 早稲田集会所 19:00～	早稲田中PTA 夜間安全パトロール 21:00～	早稲田二丁目上「木遣り唄の練習」 早稲田二丁目上集会所 19:00～	
		早稲田三丁目すこやかタイム「100歳体操」 早稲田公民館 13:30～	青少協指導員パトロール			
		東二丁目 ぼちぼち 早稲田集会所				
18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日
おはなし会 早稲田公民館 14:30～15:30		大寒 早稲田三丁目すこやかタイム「100歳体操」 早稲田公民館 10:00～	早稲田四丁目ちやのみば「100歳体操」 市営集会所 10:30～	オープンスペース「てんとう虫」 早稲田公民館 10:00～12:00		
早稲田三丁目町内会 役員会 早稲田公民館 19:00～		早稲田四丁目ちやのみば「100歳体操」 市営集会所 10:30～	早稲田二丁目上 100歳体操 早稲田二丁目上集会所 10:30・13:30			
		早稲田三丁目町内会 幹事会 早稲田公民館 19:00～				
				毎週月・木 早稲田学区見守りサポートセンター【電話で声かけ!】 ボランティアバンクの受付 早稲田社協 225-3685		
25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
東二丁目 ぼちぼち 早稲田集会所	牛田・早稲田地域総括支援センター出張相談所 早稲田集会所2階松の間 9:30～12:00	早稲田三丁目すこやかタイム「100歳体操」 早稲田公民館 10:00～	早稲田四丁目ちやのみば「100歳体操」 市営集会所 10:30～		「わせぼんだいこ」練習 早稲田中武道場 18:00～20:00	
社協だより編集会議		早稲田四丁目ちやのみば「100歳体操」 市営集会所 10:30～	早稲田二丁目上 100歳体操 早稲田二丁目上集会所 10:30・13:30			

丑の月は旧暦12月(現代ならおおむね1月)、丑(うし)は十二支の一つ。2番目に数えられ、西暦を12で割って5余る年が「丑年」となります。その他、「土用の丑の日」、「丑の刻参り」という言葉を耳にする通り、年・月・日・時刻・方位などにあてられます。

また、中国の歴史書『漢書』律暦志によると、「丑」は「紐」(「ひも」「曲がる」「ねじる」の意味)で、芽が種子の中に生じているものの、出かかっていて表面に出てきていない状態を表しているといわれています。

まだ、続く??
コロナ禍??

この半年ほどの間に広く浸透した「コロナ禍」の「禍」とは、わざわざ、災難のこと。新型コロナウイルスが人々に被害を与えていることを示しているわけで、たしかに字面からも強い不安や市民生活への影響の大きさが感じられる。「禍」のつくことばは、古くから「戦禍」「輪禍」「舌禍」といった漢語の形で使われてきた。ちなみに輪禍とは交通事故のことで、舌禍についてはいまなら「失言」と言い表すほうが身近かもしれない。

他にも「薬害禍」などがあり、また東日本大震災以降は「原発禍」も登場することになった。カタカナだと「マラリア禍」「アスベスト禍」なども見受けられる。では今回、なぜ「コロナ禍」ということばが使われるようになったのか? 端的に言えば、「簡潔な表現が必要されたから」ということばのようだ。「新型コロナウイルス感染拡大の影響で……」というように書き出しが長くなってしまおうことを避けようと、新聞を含めた活字メディアがこの合成語を使い始めたわけである。
朝日新聞校閲センターより抜粋

